

KDLスタッフが選ぶ！ 今月のおすすめ資料

2025 July

絵本は子どものもの——そうっていませんか？
実は絵本には、シンプルな言葉と絵だからこそ伝わる、深い問いや気づきがあります。

ことばの壁を越えて、身体やアイデンティティの違い、そして今の社会にあるさまざまな現実と向き合う。そんな体験を、絵本を通して大学生のみなさんにも味わってほしいと考えています。

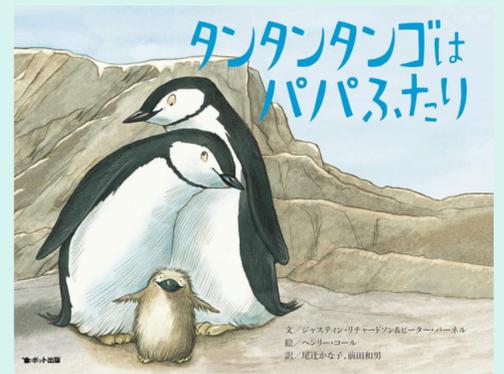
忙しい日々の合間に、ほんの数分で読める小さな物語を手にとってみませんか？多様性を考える、やさしい入口がここにあります。



GS-81



D-51



GS-111

ロシアの攻撃により、平穏な日常が奪われたウクライナに住む1つの家族の物語。戦争被害の光景、移動中や難民センターでの生活、そして移住先のポーランドでの困難などを当事者の子どもの視点から学ぶことができます。

発達凸凹なタクくん。音やにおい、チクチクする服が苦手なタク君は怒られちゃうことも...そんなタク君は自分の苦手を探検してみることに!! 感情豊かなイラストによってタク君の気持ちに寄り添いながら「感覚過敏」について知ることができます。

タンゴはオンリーワンのペンギンで2人のパパと一緒に暮らすのだ。他のペンギン一家と同じように。動物園の他の動物たちと同じように。そして、私たちと同じように。この本を通じて改めて家族の在り方について考えてみてください!!



T-21



T-22



T-23

「差別」と「区別」の違いってなに？どこからが差別なの？先入観からあなたの行動を相手は差別と感じてしまっているかもしれない。たとえあなたに悪意が無かったとしても...イラスト付きで分かりやすく差別について学びなおすことができます！

「性別」と「性のあり方」によって差別された経験は？気づいてなかったけど、これは差別だね！と言えるように、性差別とセクシュアルマイノリティへの差別について分かりやすく説明されています。多様性の時代、何から学ばいいかわからない方におすすめします！

国籍やルーツ、文化が違うことで起きている差別には何がある？本書では、外国人差別や民族差別、部落差別という問題を通して、「ちがい」を持った他者を「人」として認めることの大切さを問いかけます。